

4 Folding paper with 4 color printing: Finished size - W60 x H120 mm

7

8

9

10

安全上のご注意
本製品をご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害や事故を未然に防止するためのものですので、下記内容を必ずお守り下さい。
お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

- この表示は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性があります」を示しています。

警告

- この表示は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性があるもの」を示しています。

危険
ヘッドホン、イヤホン製品を使用する場合は、必ず次のガイドラインに従ってください。

- 本機を使用するときは音量を上げすぎない。耳を刺すような大きな音量で長時間使用すると聴力に悪い影響を与えることがあります。
- はじめから音量を上げすぎない。
- 前に真鍮やかみきりなどを触った場合は使用しない。
- 使用中に気が悪くなったら、使用を中止し、本製品を耳から外してください。
- イヤークリップが付属している場合は、しっかりと取り付ける。
- イヤークリップを外れて、耳の中に残るとけがや病気の原因となることがあります。
- 適度な速さで安全に運転する。
 - 自動車、バイク、自転車運転中に本機を使用しないでください。また、歩行中、交差点や路切、駅のホーム、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。事故の原因になります。
- 本製品を蒸気、ほら、油煙の多い場所、薬液の近く、直射日光の当たる場所や車内など高温の場所で使用、保管、放置しない。

警告

- 分解や改造をしない。
 - 火災、感電、けが、または故障の原因になります。
- 本機を「過度の熱」に当てない。
- 本機を落下させたり、強い衝撃を与えない。
- 充電にはパソコンのUSBポートもしくは市販の充電用アダプター（5V1A）を使用する。
- 本製品を水浸させない。
- ぬれた手で触れない。
 - 感電やけがの原因になります。
- 本機を布団や布などで覆わない。
 - 発熱や発火の原因になります。
- 本製品に水や異物を入れない。
 - 水や異物が付着すると故障の原因になります。
- アルコール、アンモニア、ベンジン、または研磨剤を含むいかなる洗浄剤も使用しないでください。掃除が必要な場合は柔らかい布を使用し、必要な場合は最低限の量の水または薄めたマイルドな石けんで湿らせて本製品を掃除します。
- 航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従う。
 - 電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
- 自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。
 - 電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
- 病院など使用を禁止された場所で使用しない。
 - 医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を医療機器の近くで使用しない。
 - 機器が発する電波により心臓ペースメーカーや除動器などの医療機器に影響を与えおそれがあります。
- 高精度な制御や微弱な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。

充電について
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。

危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない。
 - 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けなければならない。事故や怪我を防ぐため、目やけがした際は、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、皮膚に違和感がある場合は、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。
 - 火災に近づけたり、火の中に入れてはいない。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない。
 - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、燃焼温度が低いところ。
 - ストーブなどの熱源の近く。
 - 炎下の車内。
- 本機を落下させたり、強い衝撃を与えない。
- 水にぬらさない。

電波について

2.4 FH 1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。運用方式としてFH-SS運用方式を採用し、干渉距離は10mです。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から別の移動体識別用の無線局に対して有害な電波干渉の事象が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。
- その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事象が発生した場合や不明な点がございましたら当社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

PHILIPS
イヤホン
Fidelio T1

クイックスタートガイド

1

2

3

4

5

6

7

8

Welcome to Philips!

Philips and the Philips Shield Emblem are registered trademarks of Koninklijke Philips NV and are used under license. This product has been manufactured by and is sold under the responsibility of MMD Hong Kong Holding Limited or one of its affiliates, and MMD Hong Kong Holding Limited is the warrantor in relation to this product.

Frequency range: 2.402-2.480 GHz Transmitter power: <10 dBm

免責：お客様が購入された製品について、弊社に重大な過失がある場合を除き、損害賠償責任は購入金額を限度額と致します。弊社における保証は本製品の機能に関する保証のみとなります。

保証規定：保証期間中に正常なご使用状況のもとで故障した場合は、本記載内容に基づき無償修理いたします。万一故障した場合は、カスタマーサービスまでお知らせください。なお、次のような場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。

- レシートや納品書など、購入年月日、販売店、購入製品が記載された書類の提示がない場合
- ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
- 火災、地震、風水害、雷、その他の天災地変、盗難、電害、公害、ガスや異常電圧、指定外使用電圧（電圧異常）による故障および損傷
- 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合
- 一般家庭用以外（例えば業務用）での使用による故障および損傷
- 消耗品品の自然な消耗、劣化による故障
- お買い上げ後の輸送、移動、落下および粉がぶり、水がぶりなどによる故障および損傷
- 製品および付属品の紛失
- その他弊社の判断に基づき、無償保証が認められない場合

本保証は、日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan）

全言語での完全版取扱説明書は以下で利用可能です：
www.philips.com/support